

医療法人 全心会

NEWS



2017. 1月

新年号

伊豆慶友病院

～病院理念～

1. ひかり輝く心身であれ 2. 患者さまの立場になって考えよ 3. 責任を持って行動せよ

院長 矢部 啓夫 (やべ ひろお)



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様に大変お世話になりました。伊豆慶友病院を開設し、昨年10月に丸5年を迎えることができました。これには地元の皆様のご支援、全職員の努力のおかげであると心より感謝しております。

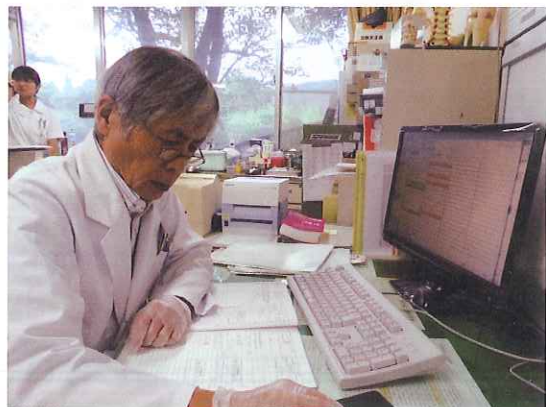
開設当時は、全施設が何ヶ月かの間、ほとんど診療を行っていなかったこともあり、全くのゼロからの出発でした。勿論、入院患者ゼロでしたし、外来患者ゼロの日もありました。159床の一般病床から始めましたが、この5年の間に療養病棟を開設し、次いで老健の開設、そして昨年は地域包括ケア病床の開設と救急の一部受け入れ、訪問リハビリ開始など病院の維持の問題や地域の必要性に合わせて変えていきました。

毎年、1月には1年間の目標をあげています。その目標を遂げられるようにと、職員一同一丸となって努力してまいりました。目標のなかには無理かな、

出来ないかなと思うものもありました。それでも、ほとんどの目標はなんとか達成できています。そして1年、1年と経過するたび僅かではありますが、病院としてそれなりに発展させることができました。現在、この地域において重要な医療施設のひとつとして役割を担っていると思っております。しかし病院自体はまだ未熟な状態と思います。より質の高い医療の提供ができるよう医療機能の充実、医療安全性の問題など、今後も地域の、地域周辺の病院としての役割を維持していくうえで、多くのことに取り組む必要があります。

私自身は大学勤務時代、関連病院を中心に手術の手伝いを頼まれることが多かったこともあり退職を決めた時、自由な時間を作るため、しばらくどこにも常勤医としては勤務しないつもりでした。しかし5年前、慶應月ヶ瀬リハビリテーションセンターの閉鎖に向けて、努力されていた慶應義塾大学の常任理事より「伊勢慶友病院を運営している全心会が、新しい病院を開設する予定だから、その院長になってくれ」と頼まれました。医局内では、ほとんどfreelance状態でしたので、まずは院長は務まらないだろうとも、短期間だけならよいかとも考え、その昔、住んだことも良い思い出のあった所でもあり、ここ月ヶ瀬に参りました。自分の年を考えると1年もいればよいかとも考えましたが、なぜか5年を過ぎた今も勤務を続けております。

今年もまた、新しい目標をあげて職員一同頑張っていくつもりです。そして、更に病院を発展させ、この地域、周辺地域に医療施設としてより重要な役割を果たせるようにと願っております。それには皆様のお力が必要です。本年も、今まで以上にご支援の程、よろしくお願い致します。簡単ですが、新年の挨拶とさせていただきます。



医療法人 全心会 伊豆慶友病院 〒410-3215 伊豆市月ヶ瀬380-2
TEL0558-85-1701 FAX0558-85-1810



介護療養型老人保健施設

老健 つきがせ



謹賀新年

新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお喜び申し上げます。

早いもので、2月で開設3周年を迎えます。今後も地域に根差した老健施設として、多くの皆さまにより良いサービスを提供させて頂く為に、スタッフ一同更なる努力をしていきたいと思ひます。本年も宜しくお願い致します。



一年間の主な行事



春



夏



冬



秋



見学のご希望や、入所のご相談につきましては、お気軽にご相談下さい。

住所：伊豆市月ヶ瀬380-2
TEL：0558-85-1800
FAX：0558-85-1801
担当：支援相談員 堤

介護療養型老人保健施設 老健 つきがせ